令和4年度 スポーツによる地域活性化・まちづくりコンテンツ創出等総合推進事業

別が正道ツーリスツム取組事例集



合 気 養 神 館 本部道場

所在地

東京都新宿区高田馬場 4-17-15-2F TEL.03-5371-6925 FAX.03-5371-6975

ホームページ

www.yoshinkan.net/





創始者の塩田剛三氏が 確立した実践的な技の 体験が魅力の合気道道場

体験可能な武道

合気道



- ・ 合気道養神館は、1955年に塩田剛三氏が新宿区に設立した合気道の流派。
- ・国内はもちろんのこと、欧米諸国に至るまで、広く養神館合気道の普及活動を続けており、海外に25か国177道場、会員数は世界でおおよそ15,000人にのぼる。
- ・ 合気道の流派は複数あるが、当会の技と稽古は警視庁の研修に使用されるほど実践的なものであることが特徴。

受入開始時期ときっかけ

- •1970年頃。
- その頃より外国人の門下生を受入れるようになったの だが、修業を重ねた外国人が母国に帰り教室を開き、 そこで教わった会員たちが当館を訪れるようになった。 今でも、このパターンでの受け入れが最も多い。

受入実績 このような人たちが来ました

- ・海外支部からの来館で多いのはロシア・ウクライナ。
- ・何事にも積極的な若い師範が多く、彼らが生徒を連れてくる。
- ・そのほかドイツやアメリカ、カナダなど。カナダは、本 部道場で学んだカナダ人が多いことと、創始者の塩田 剛三先生がカナダを訪れて当会を広めたことが要因。
- ・2010年頃より、一時的な体験希望のインバウンドを 受入れも開始。こちらは大手旅行代理店が連れてきて くれるため参加者も多く、一度に100人ほどを受入れ たこともある。

受け入れてここが良かった!

- 普段は外国人と接する経験がない会員も 少なくないので、良い経験になっている。
- ・合気道を通した日本と外国との懸け橋と いう点でも意義は大きい

だから選ばれる!

・当会創始者の塩田剛三先生は海外でも有名で、先生の 合気道を体験してみたいという理由で来館するインバ ウンド客は多い。

合気道養神館本部道場

これが喜ばれます

技をかけてみて覚えることを喜ぶ。 特に、実践的な関節技を教えてもらえるこ とを喜ぶインバウンドが多い。

体験プログラムの内容

- ・ 体験参加者数が少人数の場合は門下生の普段の稽古 に参加、人数が多い場合は体験専用の時間を設定。 時間は60分で以下の流れ。
- ① 礼儀作法
 - ②「構え」など単独での動き
 - ③ 2人1組となっての技の掛け合い
- 料金は基本的に1名2,200円。 (体験者専用の時間を設定の場合は2,500~3,000円)









最初は礼儀作法から

今後の課題

・当会の流派にはいろいろな技があるので、参加者か ら「もっと多くの技を教えてもらいたかった」と言わ れた。時間がないことも理由の一つなので、せっかく 来館してくれた人の満足度を高めるためにも体験時間 を長くすることを検討中。

体験希望の際はこれをお願いします

- ・受入れが難しいこともあるので、要事前連絡。 その際は人数と時間を教えてほしい。
- ・道具の貸し出しはしていないので、参加者には 動ける服装で来てもらえればOK!

今後の受入のためにこんなことやってます

- ・世界的なコロナウィルス流行の中、養神館では、海 外の生徒向けに「合気道オンライン稽古」を実施。
- ・養神館本部道場と世界の支部・門下生をオンラインで 接続し、師範による解説付きで型や演武の稽古を実 施した。
- ・参加した海外の門下生からは、アンケートにて、日本 の入国規制が緩和された後、訪日して道場へ行きた いという声があげられ、オンライン稽古による訪日意 向の高まりという副次的な効果も確認された! また、「今後も行なってほしい」と言われたことも良 かった。
- ・コロナで薄れていた海外支部とのつながりを保つとと もに、海外の多くの人に当会を知ってもらう可能性 もあるので、今後も当会独自のやり方でオンライン稽 古を続けていきたい。



師範による解説付き演舞稽古



養神館本部道場と世界の支部・門下生をオンラインで接続

道

所在地

神奈川県横浜市中区翁町 2-9-10 TEL.045-226-2100 FAX.045-226-2110

ホームページ

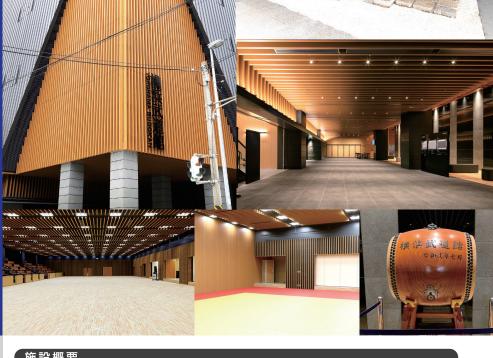
https://budokan.buntai.jp/



誰でも気軽に参加可能、 "割って快感"板割り体験

体験可能な武道

空 丰



(施設概要

- ・2020年7月に開業。アリーナフロアと観客席500席を備えた武道場 を持つ施設。
- ・本格的な武道場でベテラン講師による指導の下、板割り体験という気 軽に参加可能な武道体験プランを提供。
- ・訪日外国人やストレス発散目的、女性やファミリーなど、初心者層の 参加を歓迎している。

受入開始時期ときっかけ

- ・受入れは2021年より。
- ・当時開業したばかりであった施設の認知度を高めるこ とを目的として開始。
- ・施設利用者数増加につながるコンテンツとして武道 ツーリズムに着目していたことと、それまでの武道関 係者との関係性から比較的協力を得られやすく、始め やすかったという背景もある。
- ・コンテンツを板割り体験とした理由としては受け入れの ための準備が比較的容易であったことが大きい。

受入実績 このような人たちが来ました

- ・ 令和3年度は30人程度が参加。
- ・これまでの参加者は日本人が多い。空手経験者よりも、 これまで未体験であったが、体験してみたいという初 心者の参加が中心。
- 女性グループや、小さなお子様を含むファミリーでの 参加が多い。
- 外国人については外国語のパンフレットが用意できて いないこともあり、参加者数は多いとは言えないが今 後、増やしていきたい。

受け入れてここが良かった!

- ・できたばかりの施設であり、認知度向上のた めに始めたため、体験をしに来てもらうこと で施設を知ってもらえることがうれしい。
- また、この取り組みを開始するにあたり、こ れまでの付き合いから空手団体に協力をして もらえたこともありがたい。

だから選ばれる!

- ・空手は、東京2020オリンピックでの日本選手の活躍 もあり、国内でも注目度が高まってきている。
- ・ライトな空手体験であるが、特に「板割り体験」を強 く打ち出していることで、空手に興味がある人の参加 までのハードルを低く感じさせることができている。

これが喜ばれます

- 日常ではできないことを体験できたとして 喜ぶ参加者が多い。
- ・また、外国人にとっては武道が気軽に参加 できるものではないと思っていたとして、 体験できたことを喜ぶ声が聞かれた。

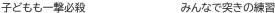
体験プログラムの内容

板割りに至るまで下記の流れで実施。

- ・「空手道」について精神性を最初に説明
- ・準備体操をしてから動きの練習
- ・最後に練習の成果として、師範が板を持ち、その 板を割るという流れ。
- ・所要時間は90分程度。
- 料金は基本的に1名3,300円

板に願いを書いて割れたら成就?







今後の課題

- ・これまではプロモーション不足であった。3,300円 という価格設定に見合う体験価値をできることを伝え るためのプロモーションをしてく必要がある。
- ・多言語でのPRも必要。武道団体との連携を上手に 活用して、連盟から発信してもらったり、横浜市と連 携して、横浜市事業としての実施についても検討す る必要がある。

今後の受入のためにこんなことやってます

- ・武道体験というコンテンツをどのように武道ツーリズ ムに昇華させていくか検討している。
- ・横浜市内の建造物、中華街との連携など多様な可能 性があるため、武道を中心としながら観光コンテンツ をどのように組み合わせていくかということと、ター ゲット設定の方法なども含めて、全般的にブラッシュ アップを検討中。
- そうした検討材料を落とし込み、少しでも早い段階で モデルツアーを実施したい。
- そのなかでは民間企業とのコラボレーションもしてい きたいと考えている。ただ、企業にとってのメリット がないと協力を得られないため、Win-Winとなる形 での連携方法について検討中。

体験希望の際はこれをお願いします

- ・特段の準備は必要なし。動きやすい服装で来てもら えればOK!
- ・団体の場合、参加人数等については応相談。



最後は割れた板を持って記念撮影



願いが叶いますように!

半弓道場

所在地

岐阜県高山市朝日町 11 TEL. 090-1234-5959

ホームページ

https://www.shorinjikempo.or.jp/



山に囲まれた町、昭和4年から 続く、和弓を用いた遊技場

体験可能な武道

弓道





- ・弓道よりも短い距離に設置された的に向かい弓矢を射る遊び体験。
- ・ 距離は短いが使用する弓矢は本格的なものを使用しており、40年以 上大事に使われ続けている。
- ・観光地高山の歓楽街にあり、19:00-22:00の営業中、飲食を楽し んだ後、雰囲気に惹かれて「ふらっと」立ち寄る観光客が多い。

受入開始時期ときっかけ

- ・当施設は1929年から続く歴史ある施設。
- ・2018年に事業継承し、初心者への対応や、外国人へ の英語での指導をスタートする。

受入実績 このような人たちが来ました

- ・ 高山は1980年頃から観光都市となることを目指して、 観光客の取り込みに動いており、高山を訪れる外国人 は多い。居酒屋街のネオンの様子などと合わせ、夜に 外を歩く外国人がなんとなく誘われる歓楽街に道場が 位置している。
- ・日本人と外国人の比率は半々程度。日本人の地元と観 光客の比率は半分ずつ。
- 外国人観光客の地域別内訳は、欧米系旅行者が多い。 欧米系旅行者は、夜に食事を取らない宿泊施設や、食 事場所を現地で決めるような旅行スタイルを選ぶ傾向 があり、夜歩く余白があるような印象を受ける。外国 人来場者比率で、おおよそ8割が欧米系である。

受け入れてここが良かった!

- ・自然環境や歴史的経緯もあって、一昔前の価値 観が残る高山市。その文化の一部である道場を 引き継いだが、高山の方には事業継承を感謝 され、初めて来場される方が楽しんでくださる ことが嬉しい。
- ・特に外国人観光客は、日本人以上に本体験を 日本文化や武道の一部と捉え、楽しみのリアク ションが嬉しい。

だから選ばれる!

- ・当施設を知らずに高山を訪れる外国人が多いため、当 館の立ち寄り理由も偶然店の前を通りかかったためと いう理由が多い。
- 19:00からの営業なので、飲んでから当店の前を通 りがかった時に、店の雰囲気や、弓が的に当たる音に 惹かれて体験してみたくなり、入店する人が多い。



これが喜ばれます

- ・遊戯の要素に加え、気軽に日本文化(スポー ツというより文化面)を味わえること、酔客、 内外の旅行者が、的に飛ぶ矢の行方に一喜一 憂する一体感。
- ・10本の矢を放って一本当たるか当たらないか の、難しさが、達成感とお互いを讃えあう雰 囲気を作り出している。

体験プログラムの内容

- 月曜日から土曜日19:00~22:00の一般営業 中は弓矢10本で600円。1セット5~10分程度。 混雑具合によるが、2回ほど楽しむお客様が多い
- ・団体貸し切りはそれ以外の時間で応相談となり1時 間で6,000円(4名の貸し切りであれば1名あたり 1,500円)

今後の課題

- ・居酒屋街の中の施設であるため、来場される時間が 限定され、夜の営業であるため、高山に宿泊される 観光客にしか認知されていなかった。
- ・2023年4月、近隣にテイクアウトカウンターを(事業 者は、2017年より飲食店を運営)併設する半弓場を 新設し、高山を昼間に訪れる観光客などにも認知を 広げてゆく。

体験希望の際はこれをお願いします

- ・的が4つのため、同時に遊ぶことができるのは4名。
- ・施設の広さとスタッフ2名体制という状況のため1回 の受入れは最大10名程度。人数が多すぎると対応が 雑になってしまう。
- ・ガイドさんが付き添い、射る順番を仕切るなどのサ ポートをしてもらうグループは対応しやすく、満足度 も高いため、ご考慮いただきたい。
- 旅行代理店様の誘客はありがたいが、確認事項など の対応が多いため、貸切などで対応させていただい ている。



自分のタイミングで狙いを定めて



初めての人でも分かりやすい指南書







今後の受入のためにこんなことやってます

- ・当施設は夜間のみの営業のため、高山に宿泊する方 のみが体験できるのだが、昼間も半弓を楽しんでも らえるよう、2023年4月、高山市国分寺通りに昼 間営業の半弓場を開場。
- 平日の集客が欠かせないため、インバウンド顧客は引 き続き大事なお客様である。コロナ以前の平日は、 半数近くが外国人であった。
- ・SNSなどでのアピールより、「高山に来ている、もし くはすぐ行く、すでに到着している」顧客にフォーカ スした宿泊施設向けと、旅行会社、個人に頼るクチ コミなどを重視している。
- ・ツアーガイドの方、宿泊施設の方にモニター体験など を行なっている。
- そのほか、これまでインターネットでのプロモーション は独自サイトでのみ行なっていたが、貸切予約などで は、今後OTAの掲載を検討している。



みんな真剣に